

# 兵隊さんのまち

きたがたへいえい  
～北方兵営とその周辺～

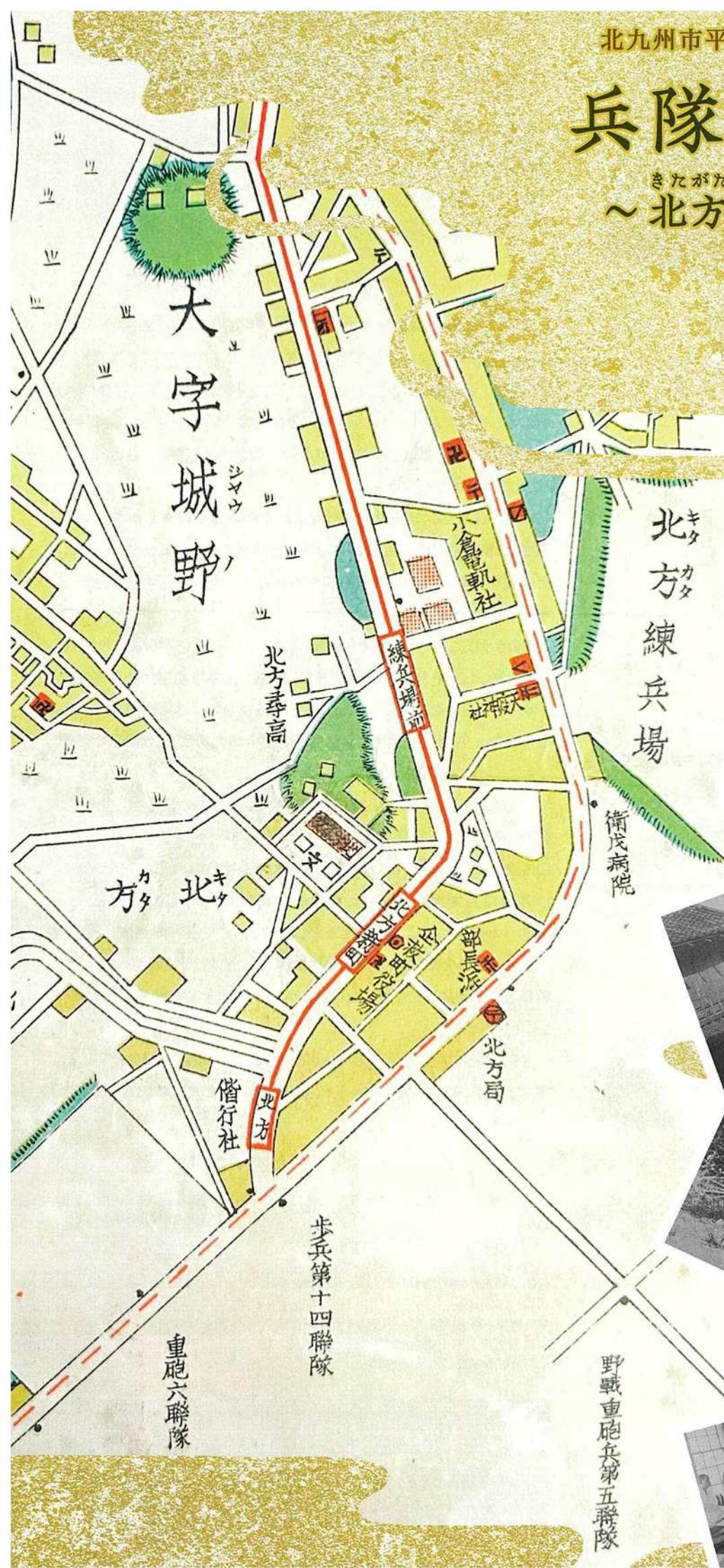
2026年

4月29日(水)

8月30日(日)

休館日：月曜日(月曜日が祝休日の場合は次の平日)  
※8月は全日開館

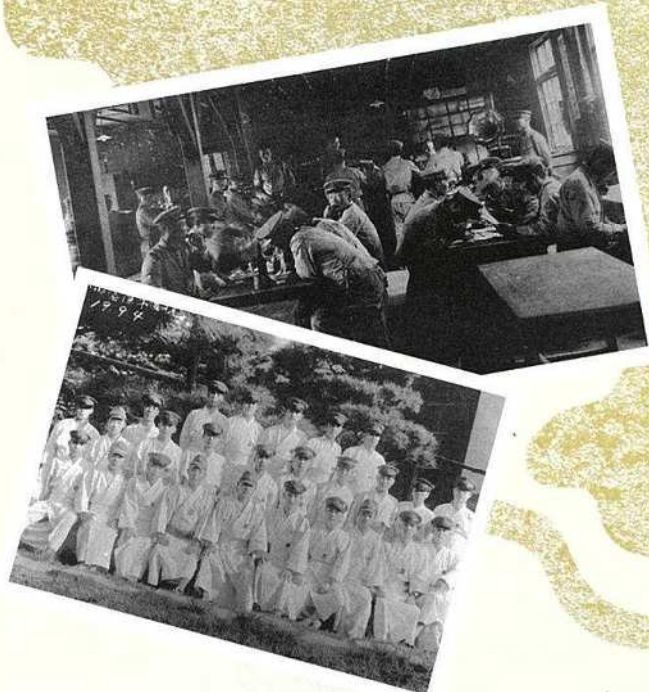
北九州市平和のまちミュージアム  
企画展示室



野戦重砲兵第五聯隊

# 兵隊さんのまち

きたがたへいはい  
～北方兵営とその周辺～



明治 29 (1896) 年、陸軍の師団しだんが設置されることが決まった小倉の郊外きたがた、北方ほくほうで兵営の建設工事が始まりました。兵営完成後、歩兵第 47 連隊、騎兵第 12 連隊など、第 12 師団を構成する部隊が設置され、大正から昭和にかけては、野戦重砲兵第 6 連隊やせんじゅうほうはい、歩兵第 14 連隊等が兵営を置きます。終戦までの約 50 年間、兵士の教育訓練、生活の場として北方は機能したのです。

また、明治 32 (1899) 年に小倉城内から北方へ移転した小倉陸軍病院えいじゅう (小倉衛戍病院) は、戦時に多くの傷病兵を受け入れました。特に、日中戦争が始まった後に敷地が大拡張され、全国屈指の規模を誇る陸軍病院となりました。

このように、多くの兵士たちが暮らした北方地域は、軍隊のまちとして発展しました。小倉城下から北方まで開業した馬車軌道は路面電車となり、多くの人々を運びました。旧秋月街道沿いには店や旅館などが立ち並び、戦時には兵士だけでなく、面会のために来た兵士の家族でもにぎわいをみせます。

北方に出入りする人々の中には、著名な人物の姿もありました。森鷗外もりおうがいは、第 12 師団軍医部長としてたびたび北方へ足を運びました。まつもとせいちろう松本清張は、18 歳ごろ、父親と営門前で商売をしていました。火野葦平ひのあしへいは芥川賞受賞作の「糞尿譚ふんにょうたん」を脱稿直後に北方の兵営に召集され、戦地へと向かいます。やなせたかしは新兵として北方の兵営に入隊、中国に渡るまでの約 3 年間を過ごしました。北方は、軍隊、あるいは戦争という要素によって、たくさんの人々の人生が交差する地となりました。

本展示では、北方兵営とそれを取り巻く地域の歴史を紹介します。軍隊とともに形成されていった地域の歩みについて、考えていただきたいと思います。

## ～関連イベント～

### ウォーキングイベント 「兵隊さんのまち・北方を歩く」

日 時：5月24日(日) 13:30～ 2時間30分程度

案内人：平和のまちミュージアム学芸員 小倉 徳彦

※詳細は、平和のまちミュージアム公式ホームページ、および市政だより5月1日号でお知らせします。

### ギャラリートーク

日 時：6月7日(日)、7月26日(日)

いずれも 14:00～ 30分程度

7月7日(火)より、  
一部展示品の入れ替えを行います。

## 北九州市平和のまちミュージアム

Kitakyushu City Museum of Peace

住 所 / 〒803-0813 小倉北区城内4番10号

T E L / 093-592-9300

U R L / [www.kitakyushu-peacemuseum.jp](http://www.kitakyushu-peacemuseum.jp)

開館時間 / 9時30分～18時 (入館は17時30分まで)

休 館 日 / 月曜日(祝休日の場合は次の平日)、年末年始 ※8月は全日開館

入 館 料 /

区 分	料金区分		
	一 般	中学生・高校生	小学生
個 人	200円	100円	50円
団体(30名以上)	160円	80円	40円

団体は、有料のお客さま30名以上です。

### — アクセス —

〈JRをご利用の方〉

JR「西小倉駅」下車徒歩約10分

〈バスをご利用の方〉

西鉄バス「市立中央図書館・文学館前」下車徒歩約1分

〈車をご利用の方〉

北九州市高速道路「勝山IC」より車で約2分

※当館専用の駐車場はございません。隣接する市営駐車場をご利用ください。



北九州市平和のまちミュージアム

ホームページはこちらから▶



北九州市平和のまちミュージアム 公式アカウント

LINE 公式アカウント

LINEお友だち登録はこちらから▶



北九州市平和のまちミュージアム 公式アカウント

エックス公式アカウント

×はこちらから▶

